

## 一緒に、最高の「にのみや学園」をつくっていきましょう！

にのみや学園が開校して、4年目を迎えました。4月7日（火）の9時10分から、にのみや学園の今年度最初の行事として、学園全体でオンライン始業式を行いました。始業式は、町内の全小中学校の児童生徒と教職員の約1800名が参加しました。にのみや学園を代表して、北川慶太学園長（二宮中学校長）と二宮中学校生徒会長の石井翠（あきら）さんから挨拶がありました。

**北川慶太にのみや学園長（二宮中学校長）** みなさんが通う小学校と中学校は、「にのみや学園」という、みんなで一つの大きなチームです。「にのみや学園」では、みなさんが小学校から中学校を卒業するまでの9年間、ずっと安心して楽しく学び続けられるように工夫をしています。5つの小学校と中学校の先生たちがしっかりと手を取り合い、「学び方」や「大切にしたい目標」を一つにつなげて、みなさんの成長を見守っています。ここで、みんなに大切にしてほしい目標を改めて伝えます。それは、「認め合い、高め合う、二宮の子」という言葉です。さあ、希望いっぱいの新しい1年のスタートです。失敗しても大丈夫。まずはやってみる気持ちを大切に、お友達と一緒に笑顔で進んでいきましょう。一緒に、最高の「にのみや学園」をつくっていきましょう！



**石井翠さん（二宮中学校生徒会長）** 「小中一貫教育になってから、小中学校で関わる機会が増えてきたと実感しています。その中でも、「小中交流会」は、とても大切な取り組みの一つです。小中学生がいっしょに活動することで、お互いのことを知るきっかけになります。小学生のみなさんは、授業見学や部活動体験を通して、中学校の雰囲気がイメージできるようになったのではないのでしょうか。少しでも「楽しそうだな」と思ってもらえていたら、うれしいです。また、このような交流は、ただ楽しいだけでなく、お互いの成長につながる大切なものです。学年や学校の違いを越えて関わることで、新しい発見や学びが生まれていきます。これからのにのみや学園は、より小中がつながり合い、助け合える学校になっていきます。小学校から中学校へ進むときの不安が少しでもやわらぎ、誰もが安心して楽しく学校生活を送れる場所になることを私は期待しています。そのためにも、一人ひとりが、まわりの人を思いやり、他学年とも進んで関わろうとする気持ちを大切にしましょう。



今後も様々なつながりを大切にすることで、子どもたちが安心して学べる環境づくりに努め、にのみや学園の教育目標である「認め合い、高め合う、二宮の子」の実現を目指していきます。

感想等はこちらのフォームをお願いします。

にのみや学園通信 HP

<https://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/0000000929.html>

